

平成31年度 ころ医療福祉専門学校壱岐校 学校経営目標

1 学校経営スローガン 「傍らに人あり」の精神を大切にする介護人材の育成

2 重点教育目標

- (1) 国家試験合格率（日本人）及び進路実現100%の達成
- (2) 授業の質と量の向上を図る
- (3) 留学生の安全・安心100%の達成
- (4) 報告・連絡・相談体制の推進
- (5) 効率的な学生募集の実施

3 具体的な対策

(1) 介護福祉士国家試験合格率（日本学生）100%の達成

①すべての日本学生の国家試験合格に向けた意識改革の推進。

学校説明会及び入学前オリエンテーションにおいて国家試験の重要性、必要性、県貸付制度活用者の義務などについて説明し、学生達の意識改革を図る。

②さらなる授業内容の工夫、課題チェック、試験対策の研究を行うとともに、模擬試験の回数を増やす。

(2) 授業の質と量の向上を図る

日本学生の壱岐市内への就職、連携奨学金適用外の留学生についての進路先確保に向けた就職合同面談会、職場開拓、キャリア教育の充実に努める。

先輩教師に学ぶことを基本に、互いの「授業研究」の推進に努めるとともに不足する部分を補完する体制の構築に努める。

(3) 留学生の安全・安心100%の達成

担任を中心とした相談体制、相談窓口の周知徹底を図るとともに、寮での日常生活はもちろんのこと、疾病時等の不測の事態への対応についても円滑な推進に努める。

(4) 報告・連絡・相談体制の推進

職員朝会、職員会議を中心に互いの情報を共有する意識改革を図る。

この中でも職員朝会及び日頃のコミュニケーションを大切にするよう努める。

(5) ガイダンス・オープンキャンパス・広報の充実

高校におけるガイダンスに職員を派遣し積極的に広報活動に努めるとともに、オープンキャンパスのさらなる充実に努める。

4 地域社会との関係

- (1) 地域の公民館との連携
- (2) ボランティア活動への積極的参加を図る